



最後のコラム（ありがとう）

このコラムは町長に就任して間もなく、住民の方から「町長のメッセージを住民の方々へ届けては」とのご提案があり始めたものである。また「飲水思源」と書かれた額（町長室に掲示）を頂戴し、町づくりの柱にしようと考えていたので、コラムの名前を「飲水思源」とした。「読むこと、書くこと、話すこと」が苦手な者にとって、180回以上書き続けることができたのも、行政を進めて行く上で「源を思う」気持ちや忘れられることなく、住民の元氣と笑顔の輪が広がることを願いとしたりだと思ふ。稚拙な文と内容であっても、時には「読んでいるよ」と声をかけていただき、逆に元氣を頂戴したものである。

一方で、昨年来のコロナ禍の中、広報も無駄なものを省き、簡素化と軽量化をして内容の充実を図るべきとの声も寄せられている。広報に無駄があるとは思わないが、ごもっともなご意見である。行政は、財源確保と最少経費での運営は基本であり、常に見直しを図らなければならない。「隗より始めよ」、まずは提言のあったこのコラムを廃したいと思う。この間、忍耐と寛容な気持ちでご愛読下さったことに深くお礼を申し上げます。

車のハンドルと同じように、何事においても、遊びがあること、余白があることは一見無駄なように思えても、これこそが価値というものがある（このコラムは別）。過密ではなく、「疎疎」の「疎」があることは大きな価値ではないだろうか。コロナ禍の中で学び、体験したことも多い。ある町の話ではあるが、某議員が「無駄、邪魔、浪費」と反対したものが、今は大きな価値となって若者世代の移住が進み、人口が減らないと言う。目先のことに氣を奪われて、未来の町の価値づくりを見失ってはいけない。

行政は常に「思源」を忘れることなく、常に見直しを図り、常により一層の住民福祉の向上と町の価値創造を図るよう心掛けなければならない。ありがとうございます。

クララとお日さま（一般書） カズオ・イシグロ／著 早川書房／刊



科学技術の発達をもたらす奇妙な未来。子どもの親友となるべく開発された人工フレンドのクララは、好奇心旺盛で店のウィンドウから外の世界を観察するのが大好きだ。ある家庭に買われていったクララは病弱な少女ジョージと友情を育んでいくが、やがて一家の大きな秘密を知ることになる…。愛とは、知性とは、家族とは？根源的な問いに迫る感動作。

TENET（DVD） 販売元：ワーナー・ブラザーズ



ウクライナのオペラハウスでテロ事件に特殊部隊として参加していた名もなき男は、仲間を救うため身代わりとなって捕らえられ、毒薬を飲まされる。しかし毒薬は何故か鎮静剤にすり替えられていた。昏睡状態から目覚めた男はあるミッションを命じられる。それは未来からくる敵と戦い、謎のキーワードTENETを使って第三次世界大戦を阻止することだった。（150分）

貸し出し図書 ビデオ紹介

せんとぴゅあⅡ ほんの森

【貸し出し】
図書、紙芝居、雑誌は一人合計10点まで（15日間）
DVDは一人2本まで（8日間）
★本、DVDの蔵書リクエストもお受けしています

二平方メートルの世界で（絵本） 前田海音／文 はたこうしろう／絵 小学館／刊



札幌に暮らす海音ちゃんは、生まれたときから脳神経の病気で入退院を繰り返している。面積にして二平方メートルのベッド。「そのまわりをぐるりと囲うカーテンの中が入院中のわたしの世界のすべて」一。ベッドの上で横になっているとき、いつもと頭の向きを逆に変えてみたら、ベッドの足元に渡された細長いテープルの裏に、いくつものメッセージを見つけて…。